優秀賞！おめでとう！

１０月２２日木曜日，いよいよ本番の日がやってきました。思い起こせば，５年生の３学期から取組み始め，田中直美先生のご指導のもと，子供達は着実に力をつけてきました。口が開くようになった子，表情が豊かになってきた子，響きを意識しながら歌えるようになった子，周りの歌声を聴いて自分の声を溶け込ませて歌えるようになった子等々，一人一人の成長は大きく，努力の証を感じました。特に本番前１週間の伸びは目覚しく，響きや表現に磨きがかかってきました。

そして迎えた本番の日。直前まで練習をしながらの会場入り。子供達は緊張した面持ちで座っていましたが，ステージに立って歌う子どもたちの顔は，今までの中で最も輝いていました。これまで学んだことを出し切り精一杯がんばる子供達の姿がそこにはありました。終わった後，「やりきった！」「今までの中で一番良かった！」という充実感・満足感を感じた子も数多くいました。

結果は次の日の夕方に発表されるということで，金曜日は１日中ドキドキしながら過ごしました。夕方，１次発表会の会場準備が終わった後に再び体育館に集まり，ついに結果発表の時・・・。全員が固唾を呑む中，教頭先生から「優秀校・・・向東小学校！」という発表がありました。グランプリを目指して頑張ってきただけに，それを逃した涙も見受けられました。目標としていたグランプリには届きませんでしたが，これまで１０年連続で優秀校だった先輩達の伝統を，今年の子供達も見事に引き継ぎました。これは本当にすごいことです。

音楽コンクールを通して，一つの目標に向かって心を一つにし，全員で立ち向かうことができたことは，子供達にとって大きな糧になったことと思います。子供達の底力，そして団結力を感じました。このコンクールを通して学んだことを今後の学校生活に生かしていきたいと思います。

最後になりましたが，保護者の皆様，当日会場にて応援くださったり，本番に向けて体調管理に気を配ってくださったりと，ご協力いただきまして本当にありがとうございました。

児童の作文よりその一部を紹介します。

〇練習は５年生の冬から始まりました。最初は，顔筋を使う練習や笑顔を作る練習をしました。そして６年生になると音楽の時間も増えて，練習も大変になりました。特に，子音・母音・鼻濁音に気をつけました。そして家では口を縦に開けるように練習をしました。コンクールが近づいてくるともっと練習が増えました。でも毎日頑張りました。

〇本番の１ヶ月前から練習が段々厳しくなってきました。けれど，段々強弱をつけたり，リズムに乗ることができてきたりして，曲のイメージを表現していくことができてきました。

〇ぼく達の番になり，ものすごいドキドキしていました。ぼくはそこで，上本さんから教わった「緊張している俺，かっこいい。」という言葉を思い出しました。ぼくは歌いきりました。

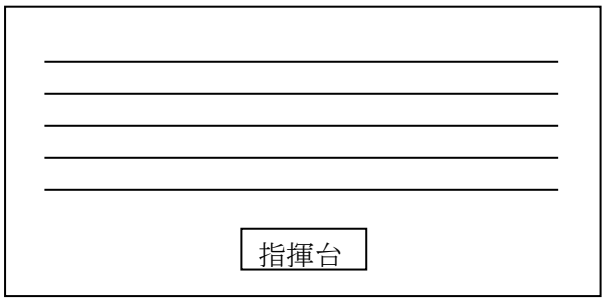
〇本番の日。私たちは悔いの残らないよう歌いきりました。歌っていてとても気持ちが良かったです。見ていたお母さん方も，「よかったよ，立ち姿から違っていた。」と言ってくれました。私はすごく自信がつきました。

〇金曜日。結果が出た。私たちはグランプリをとることができなかった。私はとても悔しかった。でも，それは１つの結果だ。あとは５年生に託して，音楽発表会をやりきろうと思った。

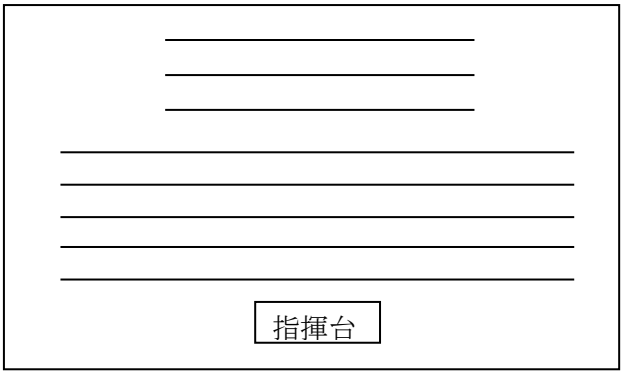
〇結果は残念ながら優秀校でした。すごく悔しかったです。でも，私は後悔はしていません。なぜなら，自分の精一杯を出したからです。だから，この悔しさをバネにしていきたいです。

そして最後の音楽発表会！

そして１１月１日（日曜日），いよいよ最後の音楽発表会です。子供達がコンクールに向けて頑張ってきた歌声とリコーダー奏を発表します。ご期待ください。発表の立ち位置についてマークしますので，参考にしてください。



【学年発表】



【全校合唱】

※発表会当日の服装は，**長そでポロシャツに名札を付ける**となっております。また，給食がありませんので，**お弁当が必要**です。ご協力よろしくお願いいたします。

■　来　週　の　予　定　■

2日（月）　代休

3日（火）　文化の日

4日（水）　委員会（卒業アルバムの写真を撮ります）

5日（木）　マラソン前健康診断，ベルマーク収集日

6日（金）　卒業アルバムの個人写真を撮ります。